



# まちづくりニュース

第3号 (平成 29 年 1 月)

## まちづくりの話し合いを進めています

昨年 10 月と 11 月に大泉学園町地区まちづくり協議会を開催し、「230 号線沿道」、「大泉学園通り沿道」、「住宅地」の望ましい姿について話し合いを行いました。

### =まちづくり協議会で話し合っていること=

ステップを踏みながら、地域の皆様とまちの将来像の共有化を図っています。

#### Step 1

これまでの経緯や、延伸計画などを  
知ったうえでまちづくりの検討  
テーマを確認し合います。

#### Step 2

駅周辺地区の将来の  
望ましい姿について  
話し合います。

#### Step 4

これまでの検討を取りまと  
めて、大泉学園町地区のまち  
の将来像を共有します。

#### Step 3

補助 230 号線・学園通り  
沿道、住宅地の望ましい姿  
について、話し合います。  
(裏面参照)

現在



### 《大江戸線沿線地域のまちづくりの状況について》

○平成 28 年 10 月 3 日に、「補助 230 号線大泉町三丁目地区地区計画 (約 32.8ha)」が都市計画決定されました。

○また、用途地域、高度地区、防火地域及び準防火地域の都市計画変更もあわせて行いました。

○平成 28 年 10 月 30 日、大泉第一小学校において、大江戸線延伸促進大会を開催しました。これまでの促進大会で最も多い約 1200 名の参加をいただき、着工に向けた調査・手続きを早期に進めるよう都に要請していくことを決議しました。



### Step3 (10月4日、11月17日：第5・6回まちづくり協議会)

= 「230号線沿道等の望ましい姿」について話し合い、イメージの共有化を図りました =

#### 【第5回協議会】(10月4日)

〇2つのグループに分かれて「230号線沿道、大泉学園通り沿道、住宅地の望ましい姿」について、意見を出し合いました。

#### 《出された意見の抜粋》

##### ＜230号線沿道＞

- ・ 広幅員道路となるため、一定の規制緩和が必要
- ・ 沿道の建物高さは5階程度が良い
- ・ 文化的な施設(地域活動の発表の場等)がほしい
- ・ 若い人達に魅力的なマンションの立地が必要

##### ＜大泉学園通り沿道＞

- ・ 駅周辺は7～8階でも良い
- ・ 働く場所を提供できる施設(事務所等)を増やしたい
- ・ 230号線が出来ても大泉学園通りがまちの骨格
- ・ 無電柱化をしてほしい

##### ＜住宅地＞

- ・ 現状のみどり豊かで、静かな住環境を守りたい
- ・ 緑は減らしたくない
- ・ 子供たちが遊べるきちんとした公園がほしい(小さい公園では不十分)
- ・ 安全性に問題がある道路、交差点があり、改善していきたい
- ・ 風致地区らしさを維持したい



#### 【第6回協議会】(11月17日)

〇第5回で出された様々な意見に基づいて、共有できる事項について話し合いました。230号線沿道については様々な意見が出されました。

#### 《共有化されたイメージ(抜粋)》

##### ＜230号線沿道＞

- ・ ゆとりある歩道、豊かな街路樹、ポケットパーク等を整備することで、歩きたくなる歩行者空間を創出する
- ・ 隣接する低層住宅地に配慮した沿道市街地を目指す

##### ＜大泉学園通り沿道＞

- ・ 現在の桜や店舗が連続するイメージを活かし、豊かな街並みと賑わいを感じられるまちのシンボル軸となる商店街を目指す

##### ＜住宅地＞

- ・ 風致地区らしさを守り、みどり豊かで落ち着いたある閑静な低層住宅地を維持、創出する。



### 大泉学園町地区のまちづくりに関する問合せ先

練馬区都市整備部大江戸線延伸推進課まちづくり担当

【電話】03-5984-1459

【FAX】03-5984-1226

【電子メール】ENSHIN05@city.nerima.tokyo.jp

